

# 「学校安心ルール」 長吉東小スタンダードモデル

## <基本的な考え方>

学び・感動・愛のある学校に

子どもにつけたい4つの力

自分の考えを持つ力・自分の考えを表現し行動する力・チャレンジする力・人を大切にする力  
やくそく

自分がされていやなことは、人にはしない。自分が言われていやなことは、人には言わない。

人がされていやなことは、人にはしない。人が言われていやなことは、人には言わない。

学校安心ルールは、ルールを子どもに知らせ、  
してはいけないことを自覚することが目的です。  
ルールやマナーを守ることは大切なことです。

対応 段階	学習の時に	他の子に対して	先生に対して	ルールとして	学校などが行うことのできる対応
基本的な 約束ごと	<p>学校は、子どもたちが学習する場、様々な子供同士が共に学ぶことを通して違いを認め合い、つながる場です。 4つの力を大切にし、ルールやマナーを一人一人が自分事として守ります。 学校から出されている、大きなやくそくと基本的なルールを守ります。</p>				
すべき こと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶ意欲をもち、自分で考え、表現する。</li> <li>・学習道具をそろえる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人を大切にする。</li> <li>・「ふわふわ言葉」で話す。</li> </ul> <p>※ふわふわ言葉とは、言われて 相手がうれしくなる言葉のことです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正直に話す。</li> <li>・ていねいな言葉づかいで話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のルールを守る。</li> <li>・マナーを守る。</li> </ul>	
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繰り返し授業時間を守ることができない。</li> <li>・授業に関係のない話をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分がされていやなことを人にしたり、言ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導されたことを素直に受け止め、行動を改めることができない場面がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ものを大切にしない。</li> <li>・「学校のきまり」を守らないことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その場で注意をします。</li> <li>・場合によっては家庭連絡をします。</li> <li>・個別指導や個別支援をします。</li> <li>・自己を振り返る活動をいれます。</li> </ul>
第2段階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に関係のないことをしている。</li> <li>・授業をさぼる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分がされていやなことを人にしたり、言ったりすることを続けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導されたことを素直に受け止め、行動を改めることができない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のものをこわす。</li> <li>・らくがきをする。</li> <li>・「学校のきまり」を守っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その場で注意をします。</li> <li>・家庭連絡をします。</li> <li>・複数の教職員による個別指導をします。</li> <li>・数日間の自己を振り返る活動を取りいれます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校は、児童一人一人の状況などを踏まえ、対応について判断します。</li> <li>○ 「学校などが行うことができる対応」については、あくまでも例示であり、学校の判断で対応することがあります。</li> <li>○ 第2段階よりも重いと思われる事象や違法行為については、学校は教育委員会事務局の担当指導主事と連携し、対応について協議をします。</li> <li>○ 学校生活以外の事案に関して、SNSにかかわる事案も含め、段階にかかわらず諸機関と連携して対応する場合があります。</li> </ul>				